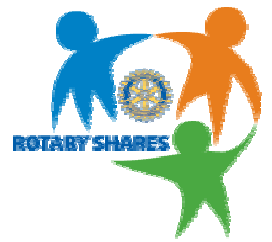


第 2231 回例会 逗子ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

2007 - 2008 19 2007年11月15日

会長 松井一郎 会長エレクト 長野芳剛 副会長 矢部光治
 幹事 長野芳剛 SAA 山本三津子 会計 横瀬元治 広報委員長: 坂井 幸
 E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp Website: http://www.zushi-rc.com/
 例会日・第1・3木曜日 12:30~13:30 第2・4木曜日 18:30~. 第5木曜日 18:00~
 例会場・逗子市新宿 1-3-35「カンティーナ」 TEL: 046-870-6651
 事務所・逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル2F TEL&FAX: 046-873-0226

本日の進行 (12:30)

前田幸一郎氏
 「地球環境の現状」
 次回のお知らせ

11月22日(木)(18:30)

圭室文雄氏

「江戸時代の苗字・逗子葉山地域の人々」

第 2230 回 例会記録 2007年11月8日

出席報告	会員数 47 名(出席免除 8 名)	出席数 26 名	出席率 68.42%	前回修正出席率 68.42%
ゲスト: 林 潤氏		ビジター:		メイクアップ: 山科君

会 長 談 話 松井 一 郎 会 長

皆様こんばんは、本日は立冬、そろそろ冬仕度の準備をする時期になりました。日中は陽気もよく暖かい気持ちのよい感じですが、朝晩は冷え込みますので、風邪を引かない様会員の皆様くれぐれもお気をつけ下さい。

今月は、財団の月間です。ロータリー財団が地域社会や国際社会への奉仕をさらに強化、増大していくためには、奉仕活動の充実と資金面の援助が大変重要になります。この両者のバランスが十分よくとれてこそ、初めて貧困や飢餓、疾病や障害に悩み、苦しんでいる全世界の人達のために奉仕し、世界理解と平和に貢献するという私達の目的が達成できるのです。今、景気はあまり良くありません。アメリカのサブプライム問題、石油の高騰、政治の混迷、内憂、外患、心配される事が沢山あります。心配とは、言葉を分けると心を配る事です。昔、新聞

配達少年が、一軒一軒朝早くから新聞を大切に配る姿をみて、なるほどな、心を配るとはこのことか、と頷いた方がいました。しかし、今はこの様な光景は見られなくなりました。会員の皆様、財団にお心を配るつもりで、ご協力をお願いします。

本日の卓話は、国会議員の林潤先生に「福田政権の課題」というテーマでお話しをして頂きます。小沢一郎さんは、辞意表明から幹部の慰留工作で辞意撤回、大連立構想の、舞台裏の話の経緯を、国民に話しかけました。国会のねじれ現象で政治が前に進みません。政治がしっかりしないと私達の生活は豊かになりません。憂国の士として国益の為に頑張る林先生に、今日は最近の政治の生々しい話しをして頂きたいと思います。最後までご静聴の程お願い申し上げます。

報告

幹事報告: *週報京都紫野RC, 鎌倉大船RC *R財団地区補助金支給決定(\$1000) *地区よりロサンゼルス山火事被害見舞金のお願い *会長・幹事会 12/14 鎌倉中央RC担当 *鎌倉西RC 11/23 休会

十一月のお祝



ボーイスカウト逗子1団発団45周年記念式典

11月11日(日)9:30より披露山本部にて開催され、松井会長、長野幹事が出席。当クラブの社会奉仕事業として45年前に発団に関わった臼井滋名誉会員(初代団委員長)も出席、祝辞とともに当時の思い出を語った。

第2グループRC 主な卓話予定

- 11/19 鎌倉南 佐藤三津子氏(糖尿病療養指導士)
「健康生活のコツをお教えます」
- 11/27 鎌倉 リチャール・コラス氏(シャネル社長)
- 12/04 鎌倉 司 葉子氏
- 12/11 鎌倉 岡崎 洋氏「環境問題をめぐって」





日本の歩むべき姿(国益と安心な国民生活を追及して)

過日はお招きを頂き、あらかじめ日程調整をしていましたが、憲法調査会の採択の日と重なり、出席できなかった事をお詫び申し上げます。絶対的な与野党対立路線で審議を尽くしたが強行採決になりました。この審議は憲法改正の手続法・国民投票法案で、委員として採択に臨みました。

最近の政局を見ていると、守屋前次官の癒着や民主党小沢代表の辞任劇をみても、政治そのものに対する不信や果たしてこのままの日本で大丈夫かという不安が大きくなると思います。政治の根幹は国民の生命、財産を守ること、それがパフォーマンスに走っても、迎合するようなポピュリズムに走ってもいけません。

安倍政権は国策の根源に関わる法律については成果が大きかった。功績もあったが9月の辞任劇は無責任で、参議院選挙での惨敗で止めるのは当然であったが、止め方が悪かった。

9月に誕生した福田内閣は、地味で国民からすると中身が見えにくい、この内閣で改革の一定の成果が出ると思っています。小泉(公務員特権廃止、小さな内閣)、安倍(憲法、国防、教育) 福田(国民生活の安心安全) 政権が打ち出したのが、高齢者医療費の増大凍結と障害者自立支援法の見直しであり、テロ特措法で国益を守る

一方で、長年の負担増による不満にも応え、日本の歩むべき道筋を示せるか、が問われる。

今回の民主党代表辞任劇は、政権にいたことのある小沢代表だからこそわかるジレンマであるが、大連立に反対か賛成かという問いはナンセンスで、私は短期的な数合わせは反対だが、一旦大連立したあとに政界再編して二大政党になる方が良いと思っている。小沢さんも自らの党を「政権担当能力が無い、次の総選挙は厳しい」と認めてしまったが、自民vs民主ではなく、もっと長期的な視点で見据えていたのではないか?この辞任劇のあと、個別の政策協議ができる気運があることは前進である。

これからの日本が歩むべき姿として、最も急がれるのが、少子高齢化問題(年金や医療も含まれる)、生まれて安心、成人して安心、就職して安心、リタイアして安心、死んでも安心、という日本をつくらなくてはならない。それには数字合わせでなく、本質的な議論が必要である。年金一つとっても私は今35歳、あと30年は持つがそのあとは次の世代でどうするのか?確かに払い損は無い、と理論ではわかるが、子や孫にも安心できるような日本を作るためには、若い政治家にも責任がある。がんばってやっていきたいと思っています。

座右の銘「意思あれば道あり」

ニコニコBOX (56,000円)

松井君、長野(芳)君...林潤様ようこそ。本日はよろしく
 お願いします。

矢部(光)君、船津君、渡邊君、坂井君、赤池君、藤吉君、
 高橋君...林潤様、スピーチよろしくをお願いします。

矢部(房)君、山科君、松田君、石田君...林潤様をお迎え
 して。

桐ヶ谷君...林潤先生、ようこそ。

毛利君...林先生、スピーチ楽しみです。

横瀬君...民主党迷走ですね。

桐田君...達人講座の成功に感謝致します。

山本(三)さん...達人講座、超緊張しました。

村田君...誕生祝いに感謝。

安藤君...林代議士ようこそ返子へ。結婚のお祝いありが

とうございます

上野君...同居生活38年です。

山本(由)君...結婚記念のお祝いを頂きありがとうございます
 しました。

湊屋君...桐ヶ谷さん、写真をありがとうございました。

三宅君...休みがちですみません。

青山さん...明日京都に行くんですよ!

福嶋君...立冬!!“おでん、アツかん”

杉本君...皆さん今晚は、今日は初冬、今年もあと2ヶ月
 を切りました。風邪を引かぬ様ご注意ください。

ニコニコBOX 本日合計 ￥ 56,000

累計 ￥ 943,684

編集だより

林潤氏のスピーチは福田内閣の政策指針についての解説だった。矛盾に満ちた社会情勢のなかで政策立案が如何に困難であるか改めて認識させられた。終わりに各種投票制度の見直しが話題になったので日本国憲法の条文を読み直した。今更ながら立派な憲法を持ったものだと思った。今、改正の論点になっている第9条について考えると、この規定のもとで戦争を否認した結果、憲法制定から61年経過した間に一度たりとも国家安全が危機にさらされたこともなく、国家の威信が損なわれることもなかったにもかかわらず、今更戦争を是認して他国に対してわが国に対する警戒心をつのらせる必要が何処にあるのだろうか。

クラブ会報委員長 坂井 宰